

「だれもが

つながっていける」

―新たなご縁づくりに向けて―

先のないない現代社会で、私たちが心豊かに生きていくために

「ご縁」という言葉を手がかりにして、ひとりひとりのいのちのありようについて

「ご縁」によって生かされることの素晴らしさ、尊さについて
ご一緒に考え、語り合ってみましょう。

シンポジウム

ご縁

2016年(平成28年) **2月28日**[日]

日時

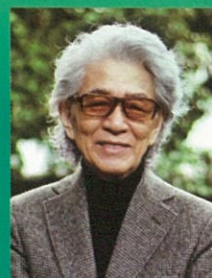
14時～16時頃(受付13時30分～)

講師

作家 **五木 寛之**さん

講題

「慈のこころ 悲のこころ」



会場

ラフレさいたま
[3F 櫻ホール]

埼玉県さいたま市中央区新都心3-2

TEL.048-601-1111

定員

先着**500名**
(事前申込必要)

入場料

無料

※申し込み方法は裏面をご確認ください

主催
問い合わせ先

浄土真宗本願寺派 **築地本願寺**

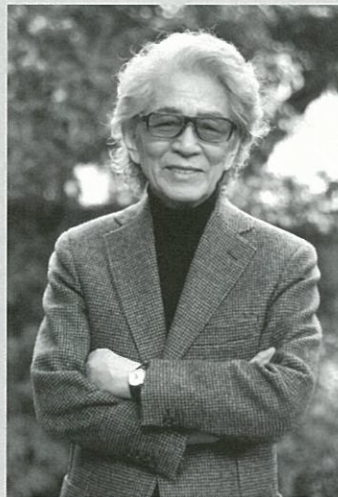
東京都中央区築地 3-15-1

☎03-3541-1131

出演者プロフィール

講師 作家 五木寛之さん

1932年、福岡県に生まれる。戦後、北朝鮮より引揚げ。早稲田大学文学部ロシア文学科中退。1966年、『さらばモスクワ愚連隊』で小説現代新人賞、『蒼ざめた馬を見よ』で第56回直木賞受賞、『青春の門』で吉川英治文学賞。代表作に『朱鷺の墓』『戒厳令の夜』『風の王国』『蓮如』『大河の一滴』など。



第一エッセイ集『風に吹かれて』は刊行46年をへて、現在総部数約460万部に達するロングセラーとなっている。

ニューヨークで発売された英文版『TARIKI』は、2001年度「BOOK OF THE YEAR」(スピリチュアル部門銅賞)に選ばれた。また2002年度、第50回菊池寛賞、2004年、第38回仏教伝道文化賞。2010年、NHK放送文化賞、長編小説『親鸞』で第64回毎日出版文化賞特別賞。

1981年より休筆、京都の龍谷大学において仏教史を学ぶが、1985年より執筆を再開し、泉鏡花文学賞、吉川英治文学賞、その他の選考委員をつとめる。

最近作に中央公論新社『嫌老社会を超えて』がある。

※出演者への取材については、一切お断りいたします

会場 ラフレさいたま [3F 桜ホール]

埼玉県さいたま市中央区新都心3-2
TEL.048-601-1111



●電車をご利用の場合

JR京浜東北線・宇都宮線・高崎線「さいたま新都心駅」下車 ペDESTリアンデッキ経由 南へ徒歩約7分

JR埼京線「北与野駅」下車 ペDESTリアンデッキ経由 徒歩東へ5分、南へ7分

※東北・上越新幹線ご利用の方は「大宮駅」でお乗り換えください。

●車をご利用の場合

高速埼玉新都心線 新都心出口から500m

※会場には有料駐車場がございます。

申込方法

必要事項を明記いただき、シンポジウム「ご縁」係まで

1電話 2FAX 3メール 4郵送のいずれかでお申込みください。

参加証などはありませんので、お申込みされましたら、当日受付までお越しください。

1電話 ☎ 03-3541-1131
2FAX ☎ 03-3545-1100

3メール goen@tsukijihongwanji.jp

4郵送 〒104-8435
東京都中央区築地3-15-1
シンポジウム「ご縁」係

シンポジウム「ご縁」申込書 (複写可)

※電話にてお申込みの場合は、平日9時～17時の間にお電話ください

住所連絡先	〒 ー		
名前(代表者名)	ふりがな	参加人数	名
メールアドレス			
	TEL.	()	

※以下は記入しないでください

受付日	
受付No.	
受付者	

※記入いただいた個人情報は、主催者が適切に管理し、当講演の運営にのみ利用いたします